

2020年 4月 浜松聖書集会のご案内

(時間 : 午前10時 ~ 正午)

○ 4月 5日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)

司会 : 生江 扶左子 感話 : 伊藤 純子

聖書講話 : イザヤ書 32~35章

「喜びと楽しみが彼らに追いつき、悲しみと呻きは逃げ去る」 武井 陽一

○ 4月 12日 (日) イースター集会・感話会 (アクト研修交流センター36セミナー室)

司会 : 武井 陽一

聖書講話 : フィリピの信徒への手紙 2章6~9節

「神の自己啓示としてのキリスト復活」

水戸 潔

感話会 : (イースターを迎えて、1人5分程度の感話)

○ 4月 26日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)

司会 : 水戸 潔

聖書講話 : エレミヤ書 32章6~14節

「リンゴの木を植える」

(聖天聖書集会) 内坂 晃

集会後、内坂 晃・弘子夫妻と共に昼食を頂きます。

弁当を希望される方は、前もって、武井めぐみ まで申し込みください。 食費600円の予定。

・・・通 信・・・

○ 友和会静岡支部 総会 のお知らせ

4月26日(日) 12時~12時半

アクト研修交流センター36セミナー室

講演 内坂 晃 氏 演題 「壁崩壊後三十年」

会員以外の方も ご参加ください。

○ 講演会のお知らせ (友和会静岡支部、浜松市憲法を守る会共催)

4月27日(月) 19時~21時 アクト研修交流センター51セミナー室

講演 奥間政則氏 (沖縄在住 1級土木管理技士)

演 題 「ハンセン病と基地建設ー国策差別と戦う」

奥間氏は、国策で父親がハンセン病で差別されたことと沖縄差別が同じ構造である事を知り、現在辺野古基地建設反対運動に取り組んでいます。

○ 夏期聖書講習会を、7月24日(金)~25日(土)、デンマーク牧場「こひつじ診療所」にて開催します。

今年は、創世記24~50章、テーマは「ヤコブ、ヨセフたちの生涯より学ぶこと」とします。開会礼拝、閉会礼拝にあわせて、4つの内容を、読書会形式で、参加する者一人ひとりが、創世記を通読した上で、学び合うことにします。5月初旬に案内をお配りします。 あわせて「みぎわ」投稿の案内もお配りします。

最終的に十字架はどこに立てられるか

溝口 正

…神は愛でありたもう。神の愛は、一人の滅ぶことも見逃さないであろう。不信者に対して、最後の有罪判決を下し、多数の人々を火の池に投げ込むことを、キリスト御自身が実行なさるであろうか。彼の絶対愛がこれを阻(はば)むにちがいないと私は確信する。義は最終的に愛に呑まれるであろう。

それ故、最後の判決を下す前に、キリストみずから、あらゆる手段を用いて、死に至るまで悔改めなかった人々のために、十字架の福音をたずさえて黄泉にまでも追いかけて、救いへと導く努力に傾倒されるのではなからうか。そして、最後の法廷において、キリストみずから十字架を立てられ、最後のゆるしの宣言を与えたもうのではなからうか、と私はひそかに信じるのである。私は悔改めることなく不信仰のまま死んで行かれた人々に対しても、十字架の福音は必ず有効であると信じたい。だからこそ福音であり、神は愛なりである。最後の審判は、最後の救済となる。それ故に今、「汝ら悔改めて福音を信ぜよ」と叫ばねばならない。

神が御子を世につかわされたのは、世をさばくためではなく、御子によって、この世が救われるためである。(ヨハネ福音書3・17)

(1995年9月「復活」第348号)